

水野先生 年譜および著作目録

年 譜

- 昭和 九年 八月 一四日、大阪府大阪市に生まれる。
- 昭和二二年 三月 奈良県田原本町田原本小学校卒業
- 昭和二五年 三月 大阪市立東中学校卒業
- 昭和二八年 三月 大阪府立今宮高等学校卒業
- 昭和三二年 三月 大阪学芸大学中学四年課程卒業
- 昭和三六年 四月 同志社大学大学院修士課程入学（日本文化史学コース）
- 昭和三七年 三月 同志社大学大学院修士課程中退
- 昭和三二年 四月 奈良国立文化財研究所（現・独立行政法人奈良文化財研究所）非常勤研究員
- 昭和三四年 四月 大阪府教育委員会社会教育課非常勤職員
- 昭和三六年 五月 元興寺仏教民俗資料研究室（現・元興寺文化財研究所）室長
- 昭和三七年 五月 滋賀県教育委員会社会教育課（のち文化財保護課）技師（埋蔵文化財・史跡名勝天然記念物担当）
- 昭和四四年一〇月 大阪府教育委員会社会教育課（のち文化財保護課）主査（埋蔵文化財・史跡名勝天然記念物担当）
- 昭和四九年一〇月 文化庁文化財保護部記念物課調査官（埋蔵文化財担当）
- 昭和五四年 四月 奈良大学文学部文化財学科助教授（文化財学・考古学担当）
- 昭和五八年 四月 奈良大学文学部文化財学科教授
- 昭和六一年 四月 奈良大学教務部長（平成二年三月まで）
- 平成 二年 六月 日本文化財科学会理事（平成五年六月まで）
- 平成 三年 四月 奈良大学文学部長（平成六年三月まで）
- 平成 五年 四月 奈良大学大学院文学研究科長

平成 五年 四月 奈良大学大学院文学研究科修士課程文化財史科学専攻担当
 平成 五年 五月 学校法人正教学園（現・奈良大学）理事
 平成 五年十一月 四日市市立博物館館長（平成六年三月まで）
 平成 六年 四月 奈良大学学長（平成一〇年三月まで）
 平成一〇年 四月 奈良大学学長再任（平成一二年三月まで）
 平成一二年 四月 大阪府文化財センター理事長
 平成一二年 四月 全国埋蔵文化財法人連絡協議会会長
 平成一四年 六月 日本文化財科学会会長
 平成一七年 三月 奈良大学退職

その他、元興寺文化財研究所評議員・大阪文化財センター評議員・大阪市文化財協会評議員・大阪市環境影響評価審査委員・大阪府環境影響評価
 審査委員・奈良県古都風致保全審議会委員・日本考古学協会全国委員・奈良県二〇一〇年委員会委員・奈良市都市景観審議会委員・守口市文化財
 審議会委員・交野市文化財審議会委員・羽曳野市文化財審議会委員・堺市文化財審議会委員等を歴任。

主要著作目録

単行本

- 『日本原始美術大系』第三卷 土偶と埴輪（永峯光一と共著）
 昭和五二年 七月 講談社
- 『図説 発掘が語る日本史』第四卷 近畿編（編者）
 昭和六〇年二月 新人物往来社
- 『四日市市史 第二卷 史料編 考古Ⅰ』
 昭和六三年 三月 四日市市
- （岡田登・小玉道明・八賀晋と共編）
- 『古代を考える 河内飛鳥』（門脇禎二と共編）
 平成 元年一〇月 吉川弘文館
- 『交野市史 考古編』（編著）
 平成 四年 三月 交野市
- 『古代を考える 近江』（編著）
 平成 四年 五月 吉川弘文館

単行本所収

- 縄文の社会
 昭和四四年 四月 『日本文化の歴史』第一卷 大地と呪術 学習研究社
- 群集墳と古墳の終焉
 昭和四五年 一月 『古代の日本』第五卷 近畿 角川書店
- 埴輪芸能論
 昭和四六年 二月 『古代の日本』第二卷 風土と生活 角川書店
- 木工の世界
 昭和四六年 九月 『新版考古学講座』第九卷 特論（中） 雄山閣出版
- 埴輪は語る
 昭和四八年 三月 『日本の歴史』第一卷 古代の日本 研秀出版
- 戯画
 昭和四九年 九月 『古代史発掘』第一〇卷 都とむらのくらし 講談社
- 祭礼と儀礼
 昭和四九年 九月 『古代史発掘』第一〇卷 都とむらのくらし 講談社
- 埴輪体系の把握
 昭和四九年一〇月 『古代史発掘』第七卷 埴輪と石の造形 講談社
- 群集墳の構造と性格 古墳と国家の成立ち
 昭和五〇年 五月 『古代史発掘』第六卷 講談社
- 古事記と考古学
 昭和五二年 九月 『日本古代文化の探求 古事記』 社会思想社
- 土偶
 昭和五四年 三月 『日本の原始美術』五 講談社
- 難波長柄豊碓宮前後の呪的環境
 昭和五六年 三月 『難波宮址の研究』七 論考編（財）大阪市文化財協会

滋賀郡の文物―その二、三の語り―

まじない

群集墳のなぞ

日想観

土偶―その世界―

人面墨書土器―その世界

人形―その世界―

弓矢射放つ呪作―その瞥見録―

坂上田村麿將軍剣とその流転

前方後円墳と天皇陵

縄文集落の構造と他界観

漢礼―道教的世界の受容

荒神谷銅劍群―その語りと理解

古代のまじなひ世界―攘災・招福・呪咀

生者と死者の織りなす古代

―ストーンサークルから太朝臣安万侶墓に至る道―

歴史時代

弥生時代の政治構造

日韓国墳墓鎮祭祝儀の成立と展開

古代人と神々

点描 紀伊の海・うみ・海

日本の鬼・中世の鬼

なぜ河内に「天皇陵」が集まるのか

「藤森栄一」論

昭和五六年 四月

昭和五六年 五月

昭和五六年一〇月

昭和五七年 五月

昭和五七年一〇月

昭和五七年一〇月

昭和五七年一〇月

昭和六〇年 九月

昭和六〇年一二月

昭和六〇年一二月

昭和六一年 一月

昭和六一年 二月

昭和六一年 三月

昭和六一年 三月

昭和六一年 五月

昭和六一年 八月

昭和六一年 九月

昭和六三年 一月

昭和六三年 二月

昭和六三年 五月

昭和六三年 七月

昭和六三年 九月

昭和六三年一二月

『滋賀考古学論叢』第一集 滋賀県考古学論叢刊行会

『日本城郭大系』別巻二 新人物往来社

『古墳の謎を探る』帝塚山大学考古学研究室

『考古学論考』小林行雄博士古希記念論文集 平凡社

『古代の顔』開館10周年記念特設展図録 福岡市立歴史資料館

『古代の顔』開館10周年記念特設展図録 福岡市立歴史資料館

『古代の顔』開館10周年記念特設展図録 福岡市立歴史資料館

『兵庫市の研究』松岡秀夫傘寿記念論文集 神戸新聞出版センター

『日高見国』菊地啓治郎学兄還暦記念論集

菊地啓治郎学兄還暦記念論集刊行会

『古墳の起源と天皇陵』帝塚山大学考古学研究所

『村の構造と他界観』雄山閣

『日本歴史考古学を学ぶ』中 有斐閣

『銅劍358本、銅鐸6個、銅矛16本の謎に迫る』斐川町

『朝日カルチャーボックス』五八 神と人古代信仰の源流 大阪書籍

『日本古代史』宇宙への祈り 古代人の心を読む 第三巻 集英社

『岩波講座 日本考古学』別巻一 岩波書店

『弥生文化の研究』第九巻 弥生時代の社会 雄山閣出版

『高井悌三郎先生喜寿記念論文集』歴史学と考古学 真陽社

『図説検証原像日本』第二巻 生活と習慣 大地に根づく日々 旺文社

『求真能道 巽三郎先生古希記念論集』歴史学 歴史学 歴史学 旺文社

『石の鬼』朝倉氏遺跡資料館

『再検討「河内王朝」論』六興出版

『弥生文化の研究』第一〇巻 研究の歩み 雄山閣出版

- 外来文物と思想
- 道教的の世界―陰陽道世界
- 淀江と九州―そのつながり
- 弥生人のすまいと精神生活
- 弥生時代の宗教
- 山と丘の神まつり
- 考古学から見た古代の国際交流―倭国の門戸・河内潟渡来文化―
- 「荒神谷青銅器群」埋納遺構の検討
- 弥生時代のまつり
- 上淀廃寺の語るもの（監修）
- 「土」と地鎮と
- 上淀廃寺彩色壁画の謎を追う
- 「名」とまじなひ―その瞥見録
- 峯ヶ塚古墳の歴史的意義
- 古代渡来人の松舞台―滋賀郡
- 小林先生―そのひとこま・ひとこま
- 古代の造形と美
- まじなひの文化史
- 古墳文化の変遷
- 古墳祭祀と大型古墳
- 四天王寺・飛鳥寺・法隆寺の考古学
- 平成 二年 三月
- 平成 二年 三月
- 平成 二年 二月
- 平成 三年 二月
- 平成 三年 三月
- 平成 三年 一月
- 平成 四年 三月
- 平成 四年 四月
- 平成 四年 五月
- 平成 四年 七月
- 平成 五年 三月
- 平成 五年 四月
- 平成 五年 七月
- 平成 五年 九月
- 平成 六年 二月
- 平成 六年 二月
- 平成 六年 六月
- 平成 六年 二月
- 平成 七年 三月
- 平成 七年 四月
- 【大阪府史】第二巻 古代編Ⅱ 大阪府
- 【大阪府史】第二巻 古代編Ⅱ 大阪府
- 【古代石馬と大陸文化】 淀江町
- 【弥生時代の堀立柱建物】 本編
- 埋蔵文化財研究会第29回研究会実行委員会
- 【弥生文化博物館研究叢書―弥生文化―弥生文化の源流をさぐる】
平凡社
- 【古墳時代の研究】第三巻 生活と祭祀 雄山閣出版
- 【大阪の国際交流史】 東方出版
- 【平井尚志先生古稀記念考古学論攷】第Ⅱ集 大阪・郵政考古学会
- 【大阪府立弥生文化博物館図録 四 弥生の神々―祭りの源流を探る】
大阪府立弥生文化博物館 平成四年度春季特別展
- 【上淀廃寺と彩色壁画概報】 吉川弘文館
- 【長岡京古文化論叢】Ⅱ 三星出版
- 【上淀廃寺彩色壁画の謎を追う】 淀江町
- 【論苑考古学】 天山舎
- 【河内古市古墳群峯ヶ塚古墳概報】 吉川弘文館
- 【天津市市制九五周年記念特別展 古代の宮都によみがえる大津京―飛鳥から大津へ、天智は、近江に何を求めたか―】 大津市歴史博物館
- 【小林行雄先生追悼録】 天山舎
- 【芸術フォーラム五 日本の美術】 葦草書房
- 【まじなひの文化史】 水野正好教授の学長就任を祝う会
- 【宝塚と古墳文化】 宝塚市教育委員会
- 【大型古墳の出現と謎の5世紀】 東広島市
- 【四天王寺】 四天王寺

羽曳野を語る

天皇陵の考古学

大村俊夫さん・そのひとこま・ひとこま

上淀廃寺復元

考古学から見た災害と復興

大神神社成立前後史

いま真実を語るハニワたち

古墳時代の宗教構造とその空間

大岩山銅鐸の発見・その後

倭国・女王国・卑弥呼

夢誘う紀伊国

日本に文字が来たころ―出土文字が語る古代

世界遺産条約と文化財保存

古代の天皇と宮坐を語る

先生奥様一層お元気で

近時所見の資料の一、二

佐原真さんの遺したものと

学術雑誌等所収

椋隈坂合陵

延暦寺西塔堂坊跡群の発掘調査

書評 田中日佐夫「二上山」

環状組石群の意味するもの

縄文時代集落復原への基礎的操作

平成 七年二月

平成 七年二月

平成 七年二月

平成 七年二月

平成 七年二月

平成 九年 六月

平成 九年 八月

平成 一一年 三月

平成 一一年 一〇月

平成 一一年 一月

平成 一二年 一〇月

平成 一二年 四月

平成 一二年 一〇月

平成 一三年 一〇月

平成 一四年 一二月

平成 一四年 一二月

平成 一四年 一二月

『考古学を学ぶ』 羽曳野市教育委員会

『いま真実を語るハニワたち』 高槻市教育委員会

『大村俊夫さん追悼録』 追悼録刊行会

『古代日本海交流』 鳥取県

『考古学から災害復興を考える』 大阪府文化財調査研究センター

『神奈備・大神・三輪明神』 東方出版

『継体天皇と今城塚古墳』 吉川弘文館

『祭祀空間・儀礼空間』 雄山閣

『銅鐸と邪馬台国』 サンライズ出版

『邪馬台国と安満宮山古墳』 吉川弘文館

『謎の古代豪族紀氏』 清文堂

『古代日本の文字世界』 大修館書店

『世界遺産学を学ぶ人のために』 世界思想社

『古代の天皇の都をさぐる』 永田思文堂

『藤澤一夫先生卒寿記念論文集』 藤澤一夫先生卒寿記念論文集刊行会・帝塚山大学考古学研究所

『榎河泉とその周辺の考古学』 藤井直正氏の古稀を祝う会

『追悼―佐原真さんのご逝去を悼む』 大阪府立弥生文化博物館

『私たちの考古学』 第五号 考古学研究会

『仏教藝術』 第六一号 毎日新聞社

『立命館文学』 第二七三号 立命館人文学会

『信濃』 第二〇巻第四号 信濃史学会

『古代文化』 第二一巻第三・四号 古代学協会

婦化人の墳墓—滋賀郡における漢人系婦化氏族をめぐる—
なぜ縄文時代集落論は必要なのか

滋賀郡所在の漢人系婦化氏族とその墓制

漢人氏族の古墳をめぐる

和泉—紀淡の海

古墳発生の論理(1)

外来系氏族と竈の信仰

抄訳 中国火葬墓(1)

びわ湖 大中の湖南遺跡を発掘して

抄訳 中国火葬墓(2)

東浅井郡湖北町今西発見組合式石棺

群集墳の群構造とその性格

—小野市東野中番地区古墳群をめぐる分析—

土偶祭式の復原

縄文時代 集落

雲雀山東尾根中古墳群の群構造とその性格

倉治古墳群の群構造と性格

河内国分寺

等身の人形代

竹筒を残した一井とその秘呪

埴輪に見る古代日本人

淡海をめぐる往生の思惟

近江国衙総論

伊場放生木簡の顕現

三宝荒神府と天中の呪句

昭和四四年一〇月

「月刊文化財」第七三号 第一法規出版

昭和四五年三月

「歴史教育」第一八卷第三号 日本書院

昭和四五年三月

「滋賀県文化財調査報告書」第四冊 滋賀県教育委員会

昭和四六年二月

「アジア文化」第八卷第二号 アジア文化研究所

昭和四六年

「和泉古代文化研究会報」第六(一〇・一二)巻 和泉古代文化研究会

昭和四七年三月

「考古学研究」第一八卷第四号 考古学研究会

昭和四七年三月

「大阪府の歴史」第二号 大阪府史編集室

昭和四八年二月

「古代研究」第一号(財)元興寺仏教民俗研究所考古学研究室

昭和四八年七月

「近江郷土史研究」第一卷第三号 近江考古学研究会

昭和四八年一月

「古代研究」第二号(財)元興寺仏教民俗研究所考古学研究室

昭和四九年一月

「近江郷土史研究」第二卷第一号 近江考古学研究会

昭和四九年三月

「小野市文化財調査報告書高山古墳群調査報告書」第六冊

小野市教育委員会

昭和四九年四月

「信濃」第二六卷第四号 信濃史学会

昭和四九年一〇月

「考古学ジャーナル」第一〇〇号 ニューサイエンス社

昭和四九年一月

「古代研究」第四号(財)元興寺仏教民俗研究所考古学研究室

昭和五〇年三月

「倉治古墳群発掘調査概要」 交野市古文化同好会

昭和五〇年九月

「仏教藝術」第一〇三号 毎日新聞社

昭和五一年四月

「京都考古」第二一号 京都考古刊行会

昭和五一年六月

「草戸千軒」第四卷第二号 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所

昭和五一年八月

「歴史読本」第二一巻第一号 新人物往来社

昭和五一年二月

「近江地方史研究」第四号 近江地方史研究会

昭和五二年三月

「滋賀県文化財調査報告書」第六冊 滋賀県教育委員会

昭和五二年五月

「三浦古文化」第二一号 三浦古文化研究会

昭和五二年五月

「草戸千軒」第五卷第二号 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所

埴輪彈琴像幻想

千葉県江原大遺跡発見の人面墨描土器とその世界

(田村言行との共著)

南滋賀町廃寺跡試論

河州丹南八上郡境長和寺小考

埋甕祭式の復元

まじない世界研究の復権

金貴大徳の呪句と埋井の呪儀

「語りの考古学」への道

西ノ庄中世集落の構造と一呪符

区画整理と文化財の保護

コメント(長野県与助尾根遺跡の統計学的分析に対する)

五大力菩薩の呪句とその世界

七福神の信仰とその呪術

まじないの考古学・事始(インタビュー)

もう一つの銅鐸観—細片のよびかけにこたえて—

足と足跡の語るもの—その印象と造形の考古学—

発掘された原始・古代のコトのいろいろ『琴歌譜以前のコト』

八万四千六百五十四神王呪符の語り

古代の笑ひに

日本古代琴資料集成(昭和五四年度)

太朝臣安萬侶御墓の周辺

縄文時代集落の領域構造

一九七八年度の日本考古学 中・近世考古学への語りかけ

昭和五二年一〇月

昭和五三年 一月

昭和五三年 三月

昭和五三年 三月

昭和五三年 四月

昭和五三年 四月

昭和五三年 四月

昭和五三年 五月

昭和五三年 六月

昭和五三年 六月

昭和五三年 六月

昭和五三年 八月

昭和五三年 八月

昭和五三年 八月

昭和五三年 二月

昭和五四年 一月

昭和五四年 三月

昭和五四年 三月

昭和五四年 八月

昭和五四年 二月

昭和五五年 二月

昭和五五年 三月

昭和五五年 四月

『月刊文化財』第一六九号 第一法規出版

『月刊文化財』第一七二号 第一法規出版

『滋賀県文化財調査年報』昭和五一年度 滋賀県教育委員会

『美原の文化財』第三号 美原町

『信濃』第三〇巻第四号 信濃史学会

『日本歴史』第三五九号 吉川弘文館

『草戸千軒』第六巻第一号 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所

『考古学ジャーナル』第一四八号 ニューサイエンス社

『和歌山県埋蔵文化財情報』第一一号

(社)和歌山県文化財研究会

『区画整理』第五三巻第六号 区画整理協会

『季刊人類学』第九巻第二号 講談社

『季刊どるめん』第一八号 JICC出版

『季刊どるめん』第一八号 JICC出版

『季刊どるめん』第一八号 JICC出版

『日本歴史』第三六七号 吉川弘文館

『月刊文化財』第一八四号 第一法規出版

『季刊邦楽』第一八号 邦楽社

『古代研究』第一八号(財)元興寺文化財研究所考古学研究室

『月刊文化財』第一九一卷 第一法規出版

『奈良大学紀要』第八号 奈良大学

『盾列』第六号 奈良大学考古学研究会

『広域遺跡保存対策』第三号 文化庁

『日本考古学年報』第三二集 一九七八年度 日本考古学協会

- 琴の誕生とその展開
 彼岸へ赴く夕日に―一つの視座からみた遺跡―
 屋敷と家屋のまじないに
 池尻古墳群の群構造とその性格
 近江銅鐸
 まじなひ札の世界に
 「布瑠部由良由良」の考古学
 鎮井祭りの周辺
 福徳―その心の考古学
 屋敷地取作法と地鎮の考古学
 ―高野山宝性院跡発見の遺構をめぐって―
 道成寺の発掘調査
 触穢札と神事札と
 座談会「弥生文化に見る日本人の精神文化の源流」
 弥生時代のまつり―その成立と展開
 竈形―日本古代竈神の周辺
 釘・釘うつ呪作―その警見録
 日本の古代都市―平城京
 道教的の世界 ―漢札からみた道教的思想
 斎宮―その喜びと悲しみ
 馬・馬・馬―その語りの考古学
 伊賀の石造湯槽と湯屋谷と―俊乗坊重源と中世沐浴の世界―
 中世―まじなひ世界の語りかけ
 屋敷と家屋の安寧に
 前方後円墳の成立
- 昭和五五年 六月 「考古学雑誌」第六六卷第一号 日本考古学会
 昭和五五年 八月 「文化庁月報」第一四三号 ぎょうせい
 昭和五五年一〇月 「草戸千軒」第八卷第七号 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所
 昭和五五年一二月 「奈良大学紀要」第九号 奈良大学
 昭和五六年 九月 「文化財教室シリーズ」第四八号 (財) 滋賀県文化財保護協会
 昭和五六年一二月 「月刊文化財」第二一九号 第一法規出版
 昭和五六年一二月 「信濃」第三三卷第一二号 信濃史学会
 昭和五六年一二月 「奈良大学紀要」第一〇号 奈良大学
 昭和五七年 三月 「文化財学報」第一集 奈良大学文学部文化財学科
 昭和五七年 三月 「高野山発掘調査報告書 奥之院・宝性院跡・東塔跡・大門」
 (財) 元興寺文化財研究所考古学研究室
 昭和五七年 五月 「仏教藝術」第一四二号 毎日新聞社
 昭和五七年 六月 「元興寺文化財研究」第九号 (財) 元興寺文化財研究所
 昭和五七年 九月 「歴史公論」第八卷第九号 雄山閣
 昭和五七年 九月 「歴史公論」第八卷第九号 雄山閣
 昭和五七年一〇月 「古代研究」第二四号 (財) 元興寺文化財研究所考古学研究室
 昭和五七年一二月 「奈良大学紀要」第一号 奈良大学
 昭和五八年 一月 「考古地理学」第二卷 古代都市 学生社
 昭和五八年 二月 「季刊考古学」第二号 雄山閣
 昭和五八年 三月 「三重県教育委員会斎宮調査事務所・三重県明和町
 「文化財学報」第二集 奈良大学文学部文化財学科
 昭和五八年 五月 「日本歴史地名大系歴史地名通信」第一五号 平凡社
 昭和五八年 九月 「日本学」第二号 名著出版
 昭和五八年一二月 「奈良大学紀要」第一二号 奈良大学
 昭和五九年 一月 「東アジアの古代文化」第三八号 大和書房

群集墳の諸問題

都市開発と文化財保護

山内石塔群理解のための二・三の提言

想青籙記 初叢

奈良朝貴紳の墳墓の占地

近世の地鎮・鎮壇

古代人の信仰

ストーンサークルの意義

想青籙記 壹叢

招福・除災―その考古学―

岡田山古墳銀象嵌銘大刀に遊ぶ

借地文の世界に―中国産育慣行の受容をめぐって―

紙魚想考(1)

驚風虫鎮呪儀の世界

荒神谷青銅器群は倭国が配布したものである

鬼神と人とその動き―招福除災のまじなひに―

呪の文学誌―呪句・呪文・呪歌への照射

古墳の形態と規模の語るもの

紙魚想考(2)

姑蘇啄磨耶啄―そして虎頭と

中世―その葬と祭と

なぜ、前方後円墳なのか

対談 天皇陵を考える(白石太一郎と共著)

昭和五九年 一月

「帝塚山考古学」第四号 帝塚山考古研究所

昭和五九年 一月

「都市問題研究」第三六巻第一号 都市問題研究会

昭和五九年 三月

「宮崎学園都市遺跡発掘調査報告書第一集山内石塔群」
宮崎県教育委員会

昭和五九年 三月

「文化財学報」第三集 奈良大学文学部文化財学科

昭和五九年 一月

「郵政考古紀要」第九号 大阪郵政考古学会

昭和五九年 七月

「古代研究」第二八・二九合併号

昭和五九年 一月

「元興寺文化財研究所考古学研究室」
〔財〕元興寺文化財研究所

昭和五九年 一月

「歴史読本」第九巻第四号 新人物往来社

昭和五九年 二月

「季刊考古学」第九号 雄山閣

昭和六〇年 三月

「奈良大学紀要」第一三三号 奈良大学

昭和六〇年 三月

「国立歴史民俗博物館研究報告」第七集 本編 国立歴史民俗博物館

昭和六〇年 一月

「元興寺文化財研究」第二〇集 (財)元興寺文化財研究所

昭和六〇年 二月

「東アジアの古代文化」第四五号 大和書房

昭和六〇年 二月

「奈良大学紀要」第一四四号 奈良大学

昭和六一年 二月

「長野県考古学会誌」第五〇号 長野県考古学会

昭和六一年 三月

「歴史読本」第三一巻第六号 新人物往来社

昭和六一年 六月

「文化財学報」第四集 奈良大学文学部文化財学科

昭和六一年 八月

「日本学」第七号 名著刊行会

昭和六一年 十一月

「季刊考古学」第一六号 雄山閣出版

昭和六二年 一月

「東アジアの古代文化」第五〇号 大和書房

昭和六二年 三月

「文化財学報」第五集 奈良大学文学部文化財学科

昭和六二年 五月

「考古学ジャーナル」第二七六号 ニューサイエンス社

昭和六二年 六月

「歴史読本」第三二巻第一二号 新人物往来社

- 蘇民将来とその世界
 埴輪の意義
 埴輪の配置
 今日・このごろ
 「女性論」の考古学
 「三宝荒神符と天中の呪句」補考
 古代刀剣に見る天皇家と道教世界
 「金貴大徳の呪句と埋井の呪儀」補考
 大字奉書の呪的環境
 仁徳天皇と仁徳陵古墳
 中世「まじなひ世界」に鬼を読む
 藤ノ木古墳の被葬者―膳氏
 薄明の「竹生島」は―古代の竹生島信仰を探る―
 魍魅魍魎・鬼 鬼 鬼 鬼 鬼
 古代の呪術について
 草戸千軒町遺跡と赤間石硯と
 世界三大古墳を知る「仁徳天皇陵古墳」
 紙魚想考(3)
 道教とまじなひ―東アジア・日本における交流―
 島国の原像
 道行の聖地・霊場
 王権継承の考古学・事始め
 弥生国家―倭国とその構造
 「三輪山」の考古学
 石馬・石人―九州・淀江・畿内を結ぶもの―
- 昭和六二年 八月
 昭和六二年 八月
 昭和六二年 八月
 昭和六二年 一月
 昭和六二年 二月
 昭和六三年 七月
 昭和六三年 二月
 昭和六三年 二月
 平成 元年 三月
 平成 元年 三月
 平成 元年 四月
 平成 元年 五月
 平成 元年 七月
 平成 元年 一月
 平成 元年 二月
 平成 二年 三月
 平成 二年 四月
 平成 二年 七月
 平成 二年 七月
 平成 二年 一月
 平成 三年 一月
 平成 三年 三月
- 「四日市市史研究」創刊号 四日市市
 「季刊考古学」第二〇号 雄山閣出版
 「季刊考古学」第二〇号 雄山閣出版
 「考古学ジャーナル」第二八三号 ニューサイエンス社
 「奈良大学紀要」第一六号 奈良大学
 「草戸千軒」第一六卷第四号 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所
 「歴史読本」第三三卷第一二号 新人物往来社
 「草戸千軒」第一六卷第九号 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所
 「奈良大学紀要」第一七号 奈良大学
 「世界巨大古墳国際会議プレ会議」堺市制100周年記念事業推進委員会
 「郵政考古紀要」第一四号 大阪郵政考古学会
 「歴史と旅」第一六卷第七号 秋田書店
 「湖国と文化」第四八号(財)滋賀県文化体育振興事業団
 「草戸千軒」第一七卷第七号 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所
 「歴史地理」第四一二号 山川出版
 「草戸千軒」第一七卷第一二号 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所
 「世界巨大古墳国際会議 資料集」堺市制100周年記念事業推進委員会
 「奈良大学紀要」第一八号 奈良大学
 「文化財学報」第八集 奈良大学文学部文化財学科
 「日本文明史」第二卷 文明の土壌 角川書店
 「仏教」第一二二号 法蔵館
 「DOLMEN」第四号 ビジュアル・フォークロア
 「郵政考古紀要」第一七号 大阪郵政考古学会
 「大美和」第八〇号 三輪明神 大三輪神社
 「奈良大学紀要」第一九号 奈良大学

前方後円墳は王権継承の場

古代の「音色」を掘る

葬とまじなひ―入棺以前―

曳覆曼荼羅と三つの学恩

小児の夜啼きと呪法

一の谷中世墳墓群遺跡の構造

「天皇陵」総覧

邪馬台国―それは大和

朝鮮人街道と埋蔵文化財

「三寅剣」剣名攷

福岡城跡発見の地鎮壇壇資料

千観僧都と日想観

渡来人の墳墓(再録)

金銀象嵌裝飾刀剣「三寅剣」

中世都市とまじなひ

産育呪儀三題(1)

古墳時代研究と自然科学

科学が説きあかす古墳時代

最近の発掘成果と日本古代史の新視点

古墳時代のまつりと時代精神

原始古代人の精神世界

人体機能とまじなひ

上淀麿寺を復元する

産育呪儀三題(2)

「女王国」論(1)

平成 三年 六月

平成 四年 三月

平成 五年 三月

平成 五年 三月

平成 五年 三月

平成 五年 七月

平成 五年 七月

平成 五年 〇月

平成 六年 三月

平成 六年 三月

平成 六年 三月

平成 六年 八月

平成 六年 九月

平成 六年 〇月

平成 六年 二月

平成 七年 三月

平成 七年 〇月

平成 七年 〇月

平成 七年 一月

平成 七年 二月

平成 七年 二月

平成 八年 三月

平成 八年 三月

平成 八年 三月

平成 八年 三月

「歴史街道」 P H P 研究所

「平出考古博物館ノート」第五号 平出遺跡考古博物館

「国立歴史民俗博物館研究報告」第四九集 国立歴史民俗博物館

「吉川弘文館の新刊」第四四号 吉川弘文館

「奈良大学紀要」第二二号 奈良大学

「一の谷中世墳墓遺跡」本文編 磐田市教育委員会

「歴史読本特別増刊事典シリーズ」一九 新人物往来社

「NEWTON」第一三卷第一号 教育社

「歴史の道調査報告―朝鮮人街道― 滋賀県教育委員会

「研究紀要」第一号 四日市市立博物館

「鴻臚館跡」四 福岡市教育委員会

「園城寺」第八八号 園城寺

「歴史読本」第三九卷第一八号 新人物往来社

「文化財信濃」第二二卷第二号 長野県文化財保護協会

「歴史読本」第三九卷第二二号 新人物往来社

「文化財学報」第一四号 奈良大学文学部文化財学科

「考古学と自然科学」第三〇・三一号合併号 日本文化財科学会

「日本文化財科学会会報」第三〇・三一号 日本文化財科学会

「歴史読本」第四〇巻第一号 新人物往来社

「歴史読本」第四〇巻第一二号 新人物往来社

「房総風土記の丘年報」第一八号 房総風土記の丘

「人間文化」第一〇号 東海学園女子大学

『古代日本海交流シンポジウム記録集』鳥取県

「文化財学報」第一五号 奈良大学文学部文化財学科

「奈良大学大学院紀要」第一号 奈良大学大学院

卑弥呼の鬼道

都市の座標・上町台地

「女王国」論(2)

天正六年七月廿日「多聞院日記」の中の一

多聞院英俊とその時代

多聞院日記―興福寺を歩く (上)

古代の大坂湾岸開発

峯ヶ塚古墳の歴史的意義

二一世紀の文化財科学

古代の山寺と大和波岬廃寺跡と

多聞院日記に見る重源像

多聞院日記―興福寺を歩く (下)

呪符は秘中の秘

世界遺産に登録されれば

流廃寺跡発見金銀象嵌鉄剣の性格

継体天皇とその陵墓・今城塚古墳

平成 八年一〇月 「歴史と旅」平成八年一二月号 秋田書店

平成 八年一〇月 「季刊SOFT」第二一号 大阪市都市協会

平成 九年 三月 「奈良大学大学院紀要」第二号 奈良大学大学院

平成一〇年 三月 「文化財学報」第二六号 奈良大学文学部文化財学科

平成一三年 三月 「多聞院英俊の時代―中世とは何であったのか―」

シンポジウム「多聞院英俊の時代」実行委員会

平成一三年 六月 「近畿文化」第六号 大和文化会

平成一四年 二月 「火力原子力発電」第五三巻第二号 火力原子力発電技術協会

平成一四年 三月 「史跡古市古墳群峯ヶ塚古墳後円部発掘調査報告書」

羽曳野市教育委員会

平成一四年 三月 「日本文化財科学会会報」第四二・四三合併号 日本文化財科学会

平成一四年 三月 「大和波岬廃寺跡事業報告書」湖西市教育委員会

平成一四年 三月 「重源のみた中世―中世前半期の本質―」

シンポジウム「重源のみた中世」実行委員会

平成一四年 六月 「近畿文化」第六三一号 大和文化会

平成一五年 三月 「中世の諸職―考古学が語る中世の技術―」

シンポジウム「中世の諸職」実行委員会

平成一五年 三月 「平泉町第三回世界遺産報告書」平泉町

平成一五年 三月 「流廃寺跡金銀象嵌鉄剣科学調査報告書」棚倉町教育委員会

平成一五年 四月 「近畿文化」第六四二号 大和文化会